

新型コロナウイルス感染症

7月以降、市内での感染が続いています ～一人ひとりが感染防止対策を～

全国および福岡県において、今年4月に感染のピークを見せていた新型コロナウイルス感染症は、その後一旦収束の様相を見せていましたが、7月に入ってから感染が急増しています。

市内においても、7月21日以降ほぼ毎日のように感染が確認され、8月23日現在で、感染者数は84人にのぼっています。

気になる症状があるときは…

■ 次の症状があるときは、「帰国者・接触者相談センター」へ相談してください。

- 息苦しさや強いだるさ、高熱などの強い症状がある場合
- 重症化しやすい人（※）で、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状がある場合
（※）高齢者、糖尿病、心不全、呼吸疾患の基礎疾患がある人、透析を受けている人、抗がん剤や免疫抑制剤を使用している人
- 上記以外で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状が続く場合



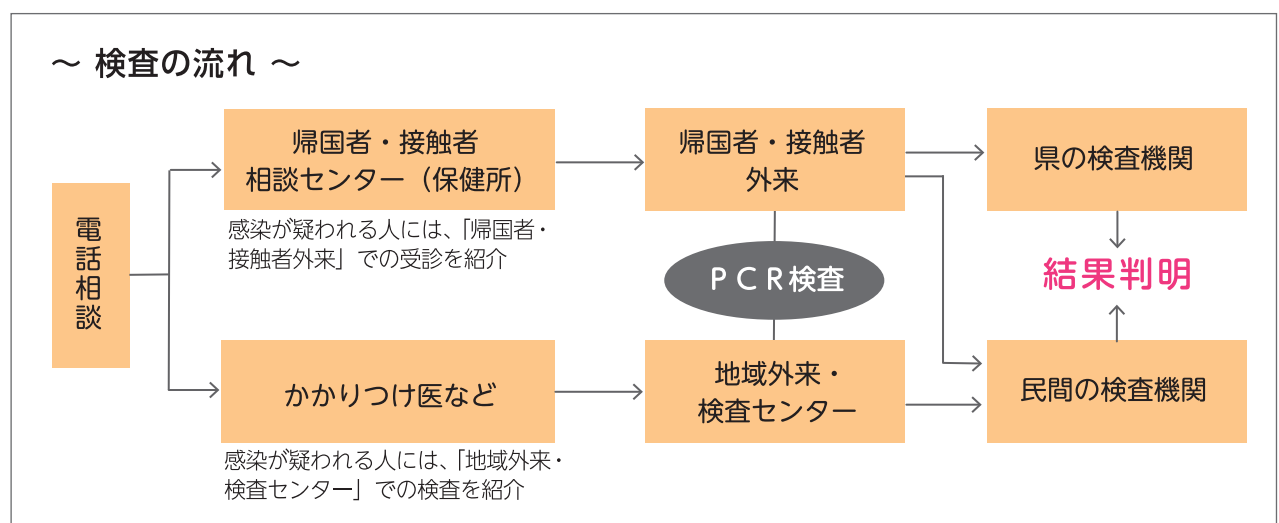
帰国者・接触者相談センター【南筑後保健所（福岡県南筑後保健福祉環境事務所内）】

【平日】☎ 68-5224 【夜間・休日】☎092-471-0264 ☎ 72-3035

※センターでは、症状などを聞き取りの上、必要に応じて帰国者・接触者外来を紹介されます。そこでの医師の診断結果を踏まえ、PCR検査の可否を判断することになります。

■ かかりつけ医を受診するときは、あらかじめ電話で症状などを相談してください。

医療機関の医師が必要と判断すれば、保健所を介さずに「地域外来・検査センター」で検査できるようになりました。



■新型コロナウイルス感染症に関する問合せ

帰国者・接触者相談センター（上記電話番号）または、保健衛生課（☎41-2669 F A X 41-2675）

■ 市内の7月以降の感染状況

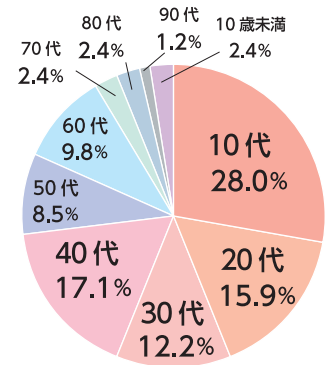
【市内の年代別の感染状況】

● 若い世代が感染

市内での感染のうち、約7割が10代から40代までの若い世代。全国や福岡県内でも同様に、比較的活動の活発な若い世代の感染が増えています。

● 家庭内での感染

市内での感染のうち、約2割が家族からの感染。症状が出ていない期間に、知らずに家族にうつすリスクがあります。



ポイント



家庭内感染を防ぐためには、外からウイルスを持ち込まないことが大切！

外出先からの帰宅後は、なるべくすぐに手を洗いましょう。手洗いは、石けんを使って、流水で！

Q 新型コロナは、無症状でも人にうつるの？

A うつります。

症状が出る数日前から人に感染させることや、無症状の人からも感染することが分かっています。つまり、感染に気づかないまま人にうつす場合もあるということです。だからこそ、「**自分がすでに感染しているかもしれない**」という意識を強く持って、普段からの感染防止対策を心掛けることが大切です。

■ 人権への配慮をお願いします

不当な差別や偏見等が広がることは、感染に対する不安をあまり、感染拡大防止の妨げにもなります。国や自治体が提供する正しい情報に基づき、人権に配慮した冷静な行動をお願いします。

※市が行う情報発信については、36ページを確認してください。

～ 事業者の皆さんへ～

◆ 飲食店等でもしっかりと対策を！

業種別ガイドラインの遵守や感染防止対策を行っていることを明示しましょう。



業種別ガイドライン

映画館、運動施設、飲食業、スーパーなど



このポスターを産業振興課で配布しています。ぜひ活用してください。

市民の皆さんへ

会食や飲み会等は、感染防止対策にしっかりと取り組んでいる飲食店等を利用しましょう。

■ 問合せ 産業振興課 (☎41-2724 ☎41-2762)

◆ 安全対策事業者支援金の申請受付期間延長

市内事業者を対象に、衛生用品の購入や飛沫防止シートの設置などにかかる費用等を支援する「安全対策事業者支援金」の申請受付期間を9月30日(水)まで延長します。交付要件等の詳細はホームページを見てください。

ホームページ



◆ 国の持続化給付金や家賃支援給付金の申請をサポートします！

大牟田市と福岡県よろず支援拠点が連携し、国の持続化給付金や家賃支援給付金に関する無料の相談窓口を開設しています。相談は**事前予約制**です。詳細はホームページを見てください。

ホームページ



▶ 開設日 毎週月・金曜日（祝日を除く）

▶ 場所 市役所 企業局3階講習室